

かんたん設置ガイド

JUSTIO

複合機

MFC-9460CDN

はじめにお読みください

本製品を使用するには、本製品を設置し、お使いのコンピューターにドライバーとソフトウェアをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。



ユーザーズガイドCD-ROM

付属のユーザーズガイドCD-ROMには、下記のユーザーズガイドが収録されています。あわせてご覧ください。

- ・ユーザーズガイド 応用編
- ・ユーザーズガイド パソコン活用編
- ・ユーザーズガイド ネットワーク操作編
- ・ユーザーズガイド ネットワーク知識編



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな? と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 ユーザーズガイド 基本編 4章「困ったときには」で調べる

2 サポート ブラザー ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
<http://solutions.brother.co.jp/>

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。
<http://m.brother.co.jp/support/>



ブラザーマイポータル オンラインユーザー登録をお勧めします。
<https://myportal.brother.co.jp/>
ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

brother

STEP1

接続・設置する



STEP2

コンピューター
に接続する



USB接続

Windows®

Macintosh



有線LAN接続

Windows®

Macintosh

付 録

ユーザズガイドの構成

準備
しましょう

電源の注意事項を知りたい	停電のときの注意事項を知りたい	安全にかかわるいろいろな注意事項を知りたい
設置場所の注意事項を知りたい	トナーの注意事項を知りたい	
設置して使用できる状態にしたい	コンピューターに接続して、プリンターやスキャナーとして使えるようにしたい	簡単にネットワークに接続して、複数のコンピューターでファクス、プリント、スキャンをしたい
必要な設定をしたい		

まずは使って
みましょう

使用できる用紙を知りたい	コンピューターからプリントしたい (基本)	消耗品を交換したい
ファクスしたい (基本)		お手入れのやりかたを知りたい
コピーしたい (基本)	スキャンしたい (基本)	トラブルを解決したい
USBからプリントしたい	リサイクルについて知りたい	

もっと便利に使ってみましょう

使える機能や設定変更できる機能を制限して管理したい (セキュリティ)	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどを使って簡単に宛先を指定したい	ファクスを転送したい
電話帳を作成したい	いろいろなファクス送受信をしたい	ナンバー・ディスプレイ機能を使いたい
コンピューターからプリントしたい (応用)	コンピューター上にアドレス帳を作成したい	さまざまな設定をコンピューターから行いたい (リモートセットアップ)
コンピューターでファクスを送受信したい	いろいろな方法でスキャンしたい	
ネットワークに接続して複数のコンピューターでファクス、プリント、スキャンをしたい	ネットワーク設定を手動で行いたい	ネットワークにかかわるトラブルを解決したい

知りたいことを
コンピューターで
すばやく探しましょう

基本から応用までまとめて探したい	いろいろなファクス送受信をしたい	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどを使って簡単に宛先を指定したい
音量を設定したい	電話帳を作成したい	
使える機能や設定変更できる機能を制限して管理したい (セキュリティ)	ファクスを転送したい	送信履歴などレポートを表示、印刷したい
	ナンバー・ディスプレイ機能を使いたい	文字の入力方法を知りたい

知りたい用語を
調べましょう

分からない用語を調べたい

安全にお使いいただくために



冊子

安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項を説明しています。必ずお読みください。また、なくさないように注意し、いつでも確認できるように保管してください。

かんたん設置ガイド <本書>



冊子

本製品を使用するための準備（設置、基本的な設定、コンピューターへの接続の方法、ネットワーク環境設定など）を説明しています。はじめにお読みください。

ユーザーズガイド 基本編



冊子

基本的なコピー、ファクス、プリント、スキャンのしかたやトラブル対処方法について説明しています。いつでも手にとって見られる場所に保管してください。

ユーザーズガイド 応用編



CD-ROM

全体にかかわる各種設定、ファクス応用機能、転送機能、リモコン機能、レポート機能、仕様などを説明しています。

ユーザーズガイド パソコン活用編



CD-ROM

コンピューターからの操作で本製品をプリンター、スキャナー、ファクスとして使用する方法や便利な使い方（Control Center）について説明しています。

ユーザーズガイド ネットワーク操作編



CD-ROM

ネットワーク環境で使用するための設定や、コンピューターからの操作で本製品をプリンター、スキャナー、ファクスとして使用する方法を説明しています。



画面で見るマニュアル（HTML形式）

↓ ダウンロード

ユーザーズガイド基本編、応用編、パソコン活用編、ネットワーク操作編の他に、全体にかかわる各種設定、ファクス応用機能、転送機能、リモコン機能、レポート機能、仕様などを説明しています。

マニュアルの検索機能を使用して、知りたいことをすばやく探すことができます。

ユーザーズガイド ネットワーク知識編



CD-ROM

本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報を記載しています。

- 冊子は本製品に同梱されています。
- 画面で見るマニュアル（HTML形式）と各取扱説明書のPDFは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

目次

ユーザズガイドの構成	2
目次	4
最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？	5
消耗品の回収リサイクルについて	5
本書の表記	6
STEP1 接続・設置する	7
付属品を確認する	7
梱包材を取り外す	9
記録紙をセットする	11
電話機コードを接続する	12
電源コードを接続する	13
日付と時刻をセットする（時計セット）	14
名前とファクス番号を登録する（発信元登録）	15
入力できる文字	16
文字の入力方法	17
受信モードを選ぶ	18
STEP2 コンピューターに接続する	19
USB接続	20
パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項	20
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows® の場合）	20
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合）	22
有線LAN接続	24
パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項	24
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows® の場合）	24
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合）	26
付 録	28
ネットワーク設定の確認と初期化	28
ウェブブラウザで管理する	28
ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット）	28
ネットワーク設定リストを印刷する	28
色合いや色ずれを補正する	29
色補正をする	29
自動で色ずれ補正をする	29
この続きは…	30
ユーザズガイド CD-ROM 内のユーザズガイドを閲覧するには	30
オプション製品のご案内	31
商標について	31
消耗品について	32

- この機器は、クラスB情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口」までご連絡ください。
- お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- 本製品の設置上の警告・注意事項は、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、正しく設置してください。
- 電話帳に登録した内容、メモリに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（⇒ユーザーズガイド 応用編「レポート・リスト」、「メモリに受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電氣的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本製品のメモリに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 付属品などを紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（0120-118-825）へご注文ください。（土、日、祝日、長期休暇を除く 9:00~12:00 13:00~17:00）

最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。

最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本体にトラブルがあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

補足

ダウンロード・操作手順の詳細については、<http://solutions.brother.co.jp/>へ。

消耗品の回収リサイクルについて

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製消耗品の回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。

回収対象となる消耗品

・ トナーカートリッジ ・ ドラムユニット ・ ベルトユニット ・ 廃トナーボックス

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー 回収

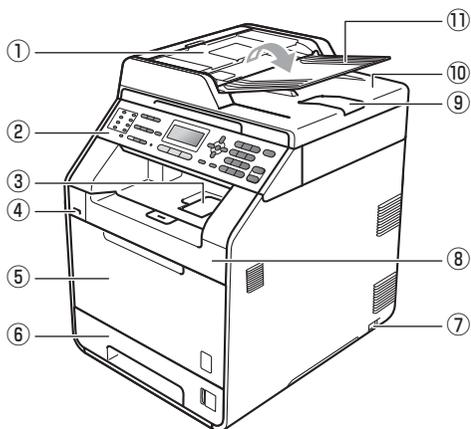
検索

本書の表記

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の可能性のある内容を示しています。
 注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
 補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
 「XXX」	ユーザーズガイド 基本編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド 応用編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド パソコン活用編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
 「XXX」	ユーザーズガイド ネットワーク操作編の参照先を記載しています。(XXXはタイトル)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。(XXXはボタン名)
「XXX」	コンピューターの画面や液晶ディスプレイに表示される項目や入力文字などを表しています。(XXXは項目名や入力文字)

付属品を確認する

万一、足りないものがあったりユーザーズガイドに落丁があったときは、お客様相談窓口にご連絡ください。



- ① ADF (自動原稿送り装置)
- ② 操作パネル
- ③ 排紙ストッパー
- ④ USBメモリ差込口
- ⑤ 多目的トレイ (MPトレイ)
- ⑥ 記録紙トレイ
- ⑦ 電源スイッチ
- ⑧ フロントカバー
- ⑨ 原稿ストッパー
- ⑩ 原稿台カバー
- ⑪ 原稿ガイド



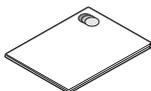
ユーザーズガイド
基本編



かんたん設置ガイド
(本書)



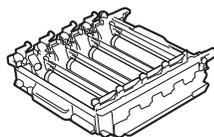
・ドライバー & ソフトウェアCD-ROM
・ユーザーズガイドCD-ROM



安全にお使いいただく
ために



トナーカートリッジ※
(ブラック、シアン、
マゼンタ、イエロー)



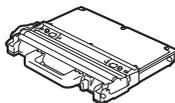
ドラムユニット※



電源コード



ベルトユニット※



廃トナーボックス※



電話機コード



保証書

※工場出荷時にあらかじめ取り付けられています。

接続・
設置する

コンピューター
に接続する



USB

Windows®

Macintosh



有線
LAN

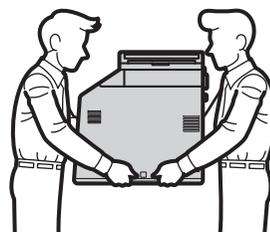
Windows®

Macintosh

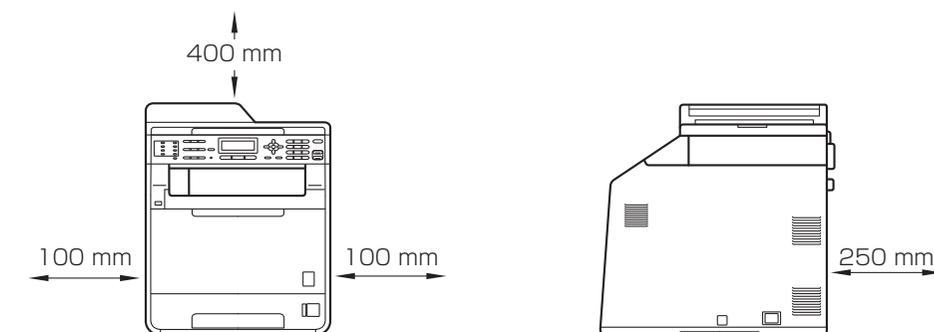
付録

警告

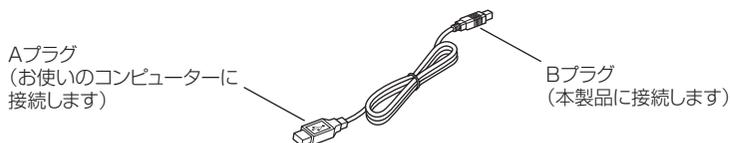
- 本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息の恐れがあります。
- 本製品の重量は約 26.5kg です。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず2人以上でお持ちください。増設記録紙トレイをお使いの方は、増設記録紙トレイと本体を別々に運んでください。本製品を置くときは、指をはさまないように注意してください。

**注意**

本製品を設置するときは、下記のスペースを確保してください。

**注意**

- 本製品を引越などで移動させるときには、移動中の本製品の破損を防ぐため購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド基本編「本製品を再梱包するとき」を参照してください。
- 本製品とコンピューターをつなぐケーブルは同梱されていません。利用するケーブルをお買い求めください。
 - USBケーブル
2.0m以下のUSBケーブルを推奨します。



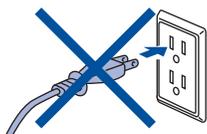
- LANケーブル
カテゴリ5以上の10BASE-Tまたは100BASE-TXのストレートケーブルをお使いください。

梱包材を取り外す

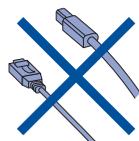
箱から本製品を取り出した後、本体内部にセットされている保護部品および梱包材を取り除きます。箱や取り外した部品は廃棄せずに保管してください。

注意

■この時点ではまだ電源コードを接続しないでください。

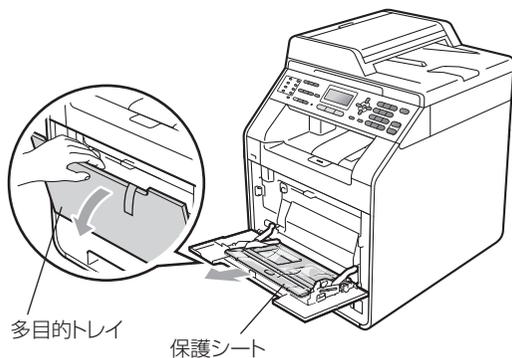


■USBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

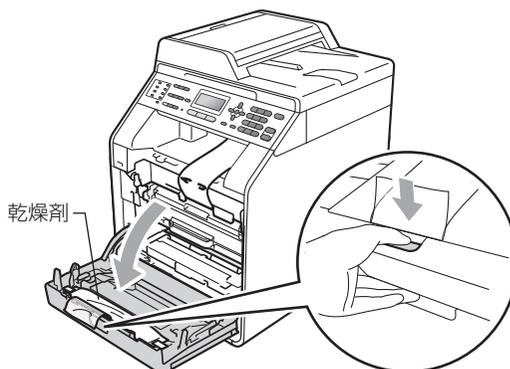


1 本製品に貼られている青色のテープをはがす

2 多目的トレイを開けて保護シートを取り出し、多目的トレイを閉じる



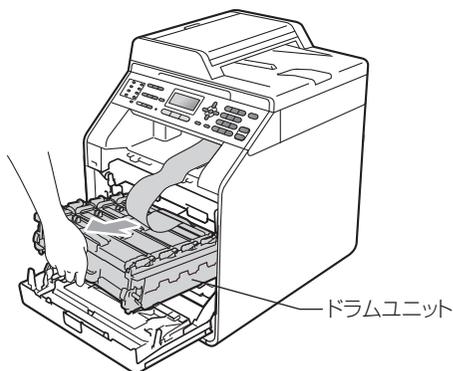
3 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開け、乾燥剤を取り出す



注意

乾燥剤を誤って食べないでください。

4 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



接続・
設置する

コンピューター
に接続する

Windows®



USB

Macintosh

Windows®

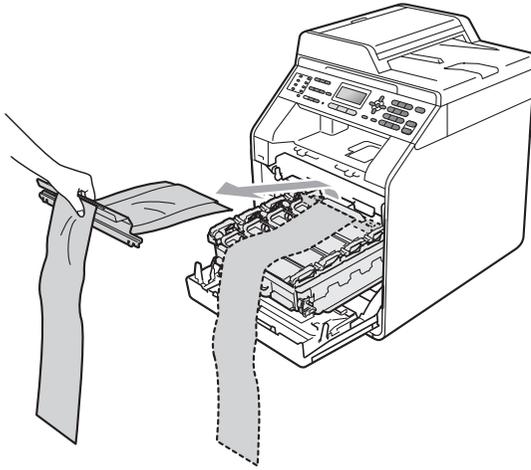


有線
LAN

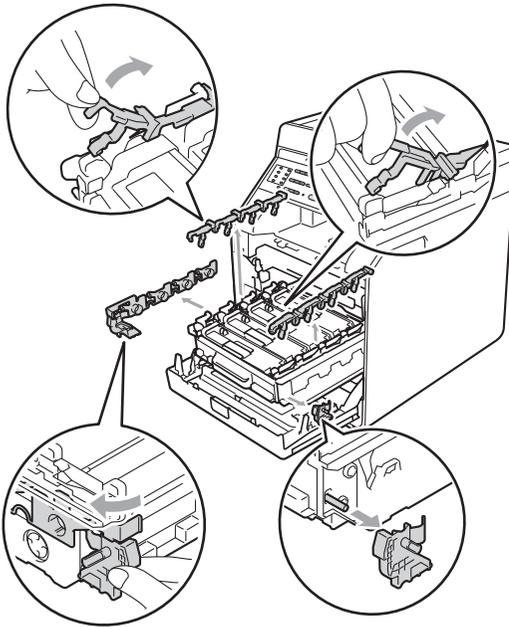
Macintosh

付録

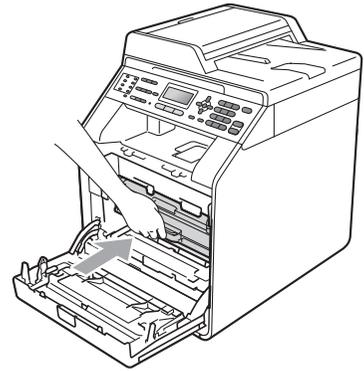
5 橙色の梱包材を取り外す



6 橙色の保護部材（4ヶ所）を取り外す



7 ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品に戻す



8 フロントカバーを閉じる

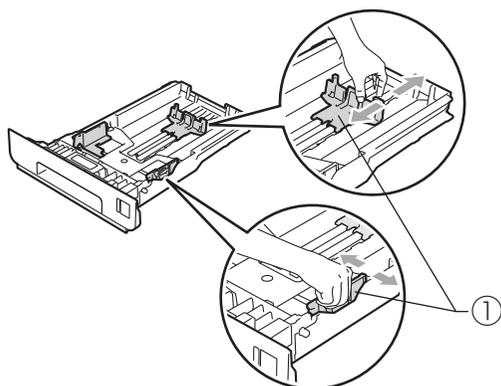
記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

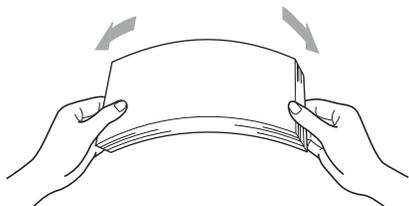


2 記録紙ガイドを使用する記録紙のサイズに合わせる

- レバー①をつまみながら使用する記録紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドのつめがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

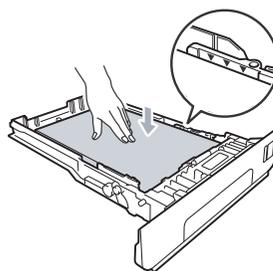


3 記録紙をよくさばく



4 印刷面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。



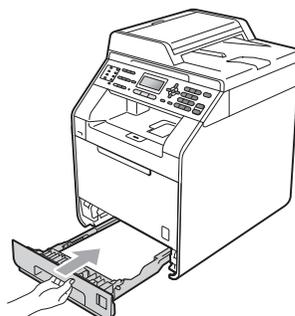
注意

- 記録紙に折り目やしわがないか確認し、数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
- 記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。
- 記録紙トレイの内部にラベルなどを貼らないでください。紙づまりや給紙ミスの原因になります。

補足

- はがきは記録紙トレイに30枚までセットできます。
- A4 (80g/m²の普通紙)で記録紙トレイに約250枚セットできます。増設記録紙トレイをお使いの方は、記録紙トレイを合わせると約750枚セットできます。

5 記録紙トレイを本製品に戻す



6 排紙ストッパーを開く

接続・
設置する

コンピューター
に接続する

Windows®



USB

Macintosh

Windows®



有線
LAN

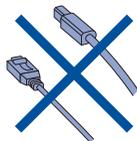
Macintosh

付録

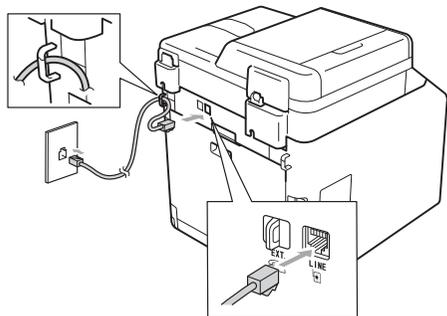
電話機コードを接続する

注意

この時点では、まだUSBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。



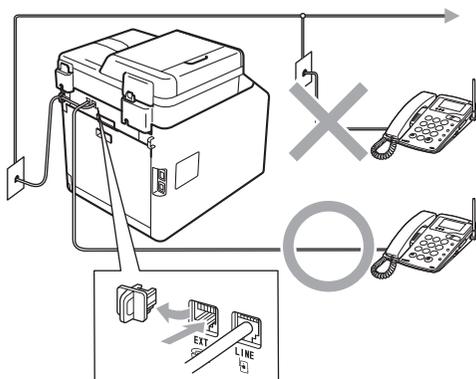
1 電話機コードの一方を背面の「LINE」端子に差し込み、もう一方を壁側の電話機コンセントに差し込む



注意

電話機コードは「EXT.」端子ではなく、必ず「LINE」端子に接続してください。

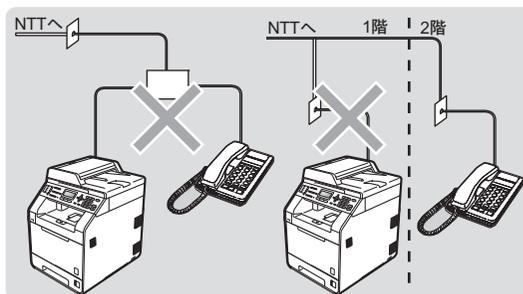
- お使いの電話機を本製品と接続してご使用になる場合は、本製品背面の外付け電話端子（EXT.）に付いているキャップを外して接続します。



- 本製品に接続した電話機を外付け電話機と呼んでいます。

注意

- 外付け電話端子に接続できる電話機は、1台だけです。
- ファクス付き電話は接続できません。
- ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を外付け電話機として接続する場合は、本製品のナンバー・ディスプレイの設定を「外付け電話優先」にしてください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「ナンバー・ディスプレイ設定」を参照してください。
- ブランチ接続（並列接続）はしないでください。ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。
 - ファクスを送ったり受けたりしているときに、ブランチ接続（並列接続）されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
 - 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないことがあります。
 - 並列電話機から本製品への転送はできません。
 - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンなどのサービスが正常に動作しません。

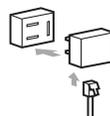


補足

- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。



- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。



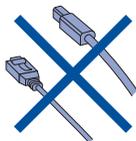
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。ご利用の電話会社にお問い合わせください。



電源コードを接続する

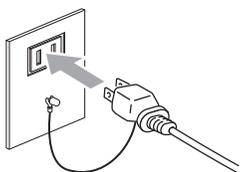
注意

この時点では、まだUSBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

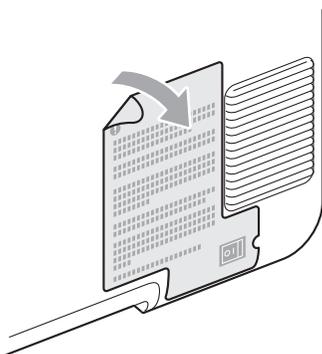


1 電源コードを本製品に接続する

2 電源プラグをコンセントに差し込む



3 電源スイッチに貼られているシールをはがし、電源スイッチをONにする



- 回線種別の自動設定が始まります。
- 自動設定が終わると、設定された回線種別が2秒間液晶ディスプレイに表示されます。

警告

- 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。
- 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

注意

- 液晶ディスプレイに「設定できませんでした」のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。詳しくは、⇒12ページ「電話機コードを接続する」を参照してください。電話機コードを接続しない場合は、<停止/終了>を押して液晶ディスプレイの指示に従って接続を中止してください。
- 構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合、回線種別の自動設定ができないことがあります。自動で回線種別の設定ができなかったときは、手動で回線種別を設定してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド応用編「手動で回線種別を設定する」を参照してください。
- ダイヤル回線10PPSを使用しているときは、必ず手動で回線種別を設定してください。

補足

本製品を、電話回線に接続せずに使用する（コピー、プリンター、スキャナーなどとして使用する）ときは、手動で回線種別を設定します。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「手動で回線種別を設定する」を参照してください。どの回線種別を設定しても構いません。

接続・
設置する

コンピューター
に接続する

Windows®



USB

Macintosh

Windows®



有線
LAN

Macintosh

付録

日付と時刻をセットする（時計セット）

発信元登録を登録すると、ファクス送信したときに、ここでセットした日付と時刻が相手側の記録紙に印刷されます。日付と時刻はファクスモード中の液晶ディスプレイに表示されます。

1 <メニュー>→<0>→<2>→<1>を押す

2 以下の手順で日付と時刻を設定する

1. 年号（西暦の下2桁）を入力→<OK>

例：2011年の場合は「11」

02. 時計セット
年:2011
入力&OK< 次

2. 月（2桁）を入力→<OK>

例：8月の場合は「08」

02. 時計セット
2011/XX/XX
月:08
入力&OK< 次

3. 日付（2桁）を入力→<OK>

例：21日の場合は「21」

02. 時計セット
2011/08/XX
日付:21
入力&OK< 次

4. 時刻（24時間制）を入力→<OK>

例：午後3時25分の場合は「1525」

02. 時計セット
2011/08/21
時刻:15:25
入力&OK< 次

3 <停止/終了>を押す

補足

入力を間違えたときは、<◀>または<▶>を使って修正する文字にカーソルを移動し、正しい文字を入力し直してください。

名前とファクス番号を登録する（発信元登録）

ファクス送信したときに、ここでセットした名前とファクス番号が相手側の記録紙に印刷されます。

1 <メニュー>→<0>→<3>を押す

2 以下の手順で発信元を登録する

1. ファクス番号を入力→<OK>

03. 発信元登録
ファクス: 03XXXXXXXX
入力&OKボタン

2. 電話番号を入力→<OK>

03. 発信元登録
ファクス: 03XXXXXXXX
電話: 03XXXXXXXX
入力&OKボタン

3. 名前を入力→<OK>

03. 発信元登録
ファクス: 03XXXXXXXX
電話: 03XXXXXXXX
名前: フラザ - 太郎 *
受け付けました

補足

- ファクス番号と電話番号は、20桁まで登録できます。カッコ「()」、ハイフン「-」は登録できません。
- 名前は漢字10文字（かな20文字）まで登録できます。
- 入力を間違えたときは、<◀>または<▶>を使って修正する文字にカーソルを移動し、<クリア>を押して削除後、正しい文字を入力し直します。途中の文字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動して入力し直してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」を参照してください。
- 電話とファクスを同一回線（1番号）で使用している場合は、ファクス番号と電話番号が同じ番号になりますのでファクス番号を入力してください。

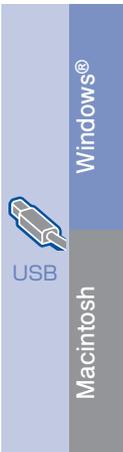
3 <停止/終了>を押す

補足

- コンピューターからリモートセットアップ機能を使用しても名前やファクス番号を登録することができます。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用編を参照してください。
- 最初から入力をやり直したいときは、<停止/終了>を押して、手順1からやり直してください。

接続・
設置する

コンピューター
に接続する



付録

入力できる文字

ボタンを押す回数に応じて入力できる文字が変わります。入力できる文字の種類は設定項目によって異なります。

ボタン	ひらがな	カタカナ	数字／記号
	あいうえおあいうえお	アイウイオアイウイオ	1
	かきくけこ	カキケコ	abcABC2
	さしすせそ	サンセソ	defDEF3
	たちつてとっ	タチツテトツ	ghiGHI4
	なにぬねの	ナニヌネノ	jkIJKL5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6
	まみむめも	マミムメモ	pqrPQRS7
	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	tuvTUV8
	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9
	わをんー	ワヲン-	0
	ゝ 〃	ゝ 〃	-
	—	—	. @ - _ ' (スペース) : ; < = > ? [] ^ ! " # \$ % & () * + , / €

文字の入力方法

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	を押す
文字の種類を切り替える	を押す (かな→カナ→英数→かな)
文字を削除する	を押す クリア <ul style="list-style-type: none"> カーソルが文字列の最後の後方にあるときは、カーソルの左の1文字を削除する カーソルが文字列上にあるときは、カーソル位置の1文字を削除する
文字を挿入する	を押してカーソルを戻し、文字を入力する
漢字に変換する	を押した後、, , , で漢字を選び、を押す
スペース(空白)を入れる	を押してカーソルを右に移動させる ((2回押) でスペースを入れることができます)
記号を入力する	入力したい記号ボタン () または) を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	を押してカーソルを1文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	を押す

補足

文字の入力の詳細については、⇒ユーザーズガイド 応用編を参照してください。

接続・
設置する

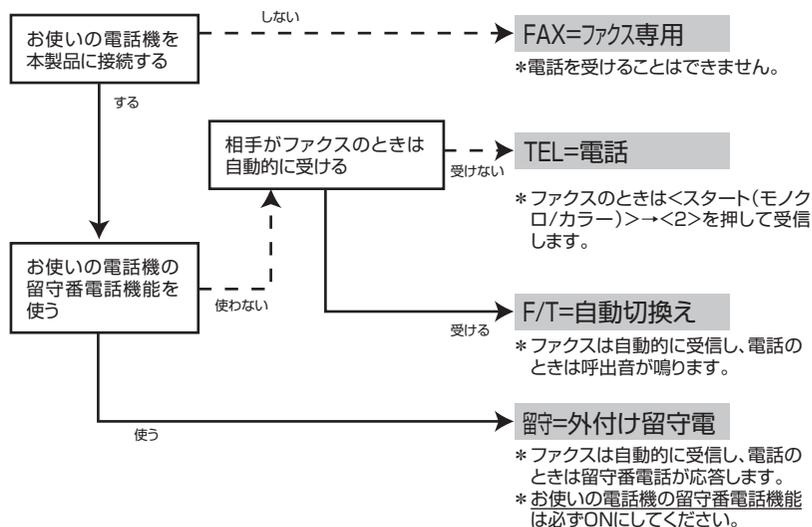
コンピューター
に接続する



付録

受信モードを選ぶ

お使いの電話機を本製品に接続するかどうか、また電話機の留守番電話機能を使うかどうかによってファクスの受信のしかたを設定します。設定する受信モードは以下の図を見て選んでください。



詳しくは、⇒ユーザーズガイド 基本編「受信モードの種類」を参照してください。

1 <メニュー>→<0>→<1>を押す

2 <▲>または<▼>で受信モードを選択する

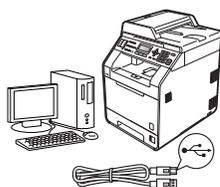
「FAX=ファクス専用」、「F/T=自動切換え」、「留守=外付け留守電」、「TEL=電話」の中から選択します。

3 <OK>を押す

4 <停止/終了>を押す

コンピューターに接続する

本製品をコンピューターと接続してプリンターやスキャナーとして使用する場合は、ドライバーや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。まず接続方法を選択してください。

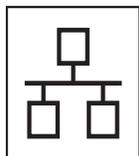
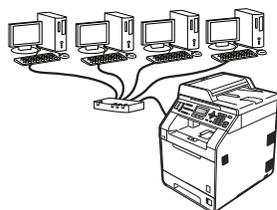


USBケーブルで接続する場合

コンピューターに直接本製品をつなぎます。

Windows®の場合 ⇒20ページ

Macintosh®の場合 ⇒22ページ



LANケーブルで接続する場合

ルーター・ハブなどに本製品を有線でつなぎます。

⇒24ページ

本書は、次のOSでの接続方法について説明しています。

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®, Windows® 7,
Mac OS X 10.4.11~10.6.x

補足

● Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2003 R2/2003 R2 x64 Edition/2008/2008 R2でお使いの方は、
⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

● 最新ドライバーがサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

ただし、サポートサイト上のドライバーに付属のソフトウェアは含まれません。付属のソフトウェアはドライバー & ソフトウェアCD-ROMからインストールしてください。CD-ROMドライブ搭載（外付け可）のコンピューターをお持ちでない場合は、付属のソフトウェアをご利用いただけません。

接続・
設置する

コンピューター
に接続する

Windows®
USB
Macintosh

Windows®
有線
LAN
Macintosh

付録

USB接続

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

パーソナルファイアウォールやウイルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧ください。が、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする (Windows®の場合)

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。

インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。

USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

画面は、使用しているOSにより異なります。

1 コンピューターの電源を入れる

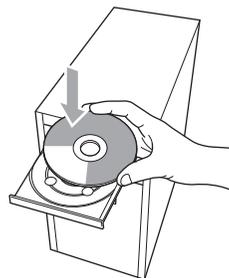
アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

2 本製品の電源スイッチをOFFにする



3 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

「トップメニュー」画面が表示されます。



補足

画面が表示されないときは [マイコンピュータ] からCD-ROMドライブをダブルクリックし、[Start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。

4 「トップメニュー」画面で [インストール] をクリックし、「インストール」画面で [インストール] をクリックする

使用許諾契約などの画面が表示されたときは、[はい] を押して進んでください。



補足

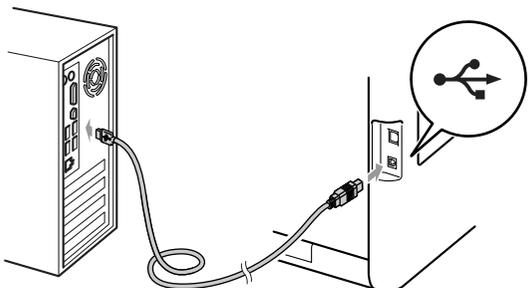
- ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順3からインストールをやり直してください。
- Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[許可]、または[はい] を選択してください。
- BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタム] を選択し [次へ] をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3プリンタードライバー] のチェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

5 表示される画面に従って操作すると、ケーブル接続画面が表示される



6 本製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する

- コンピューターにUSBケーブルを接続します。
- 本製品にUSBケーブルを接続します。



7 本製品の電源スイッチをONにして、表示される画面に従いセットアップを行う



補足

- 自動的にインストールが再開されます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。
- Windows Vista®/Windows® 7で「Windowsセキュリティ」画面が表示されたときは、チェックボックスをクリックし、「インストール」をクリックしてください。
- しばらく待ってもインストールが再開されない場合は、コンピューターと本製品のUSBケーブルを接続しなおしてください。それでもインストールが再開されない場合は、「キャンセル」をクリックしてケーブル接続画面を閉じ、修復インストールを行ってください。
- ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、「スタート」メニューから、「すべてのプログラム(プログラム)」-「Brother」-「MFC-9460CDN」を選択し、「インストール診断ツール」をクリックします。後の操作は画面の指示に従ってください。

OK! インストールが完了しました。

補足

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- 「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

接続・
設置する

コンピューター
に接続する



付録

ドライバーとソフトウェアをインストールする (Macintoshの場合)

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。

インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。

USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

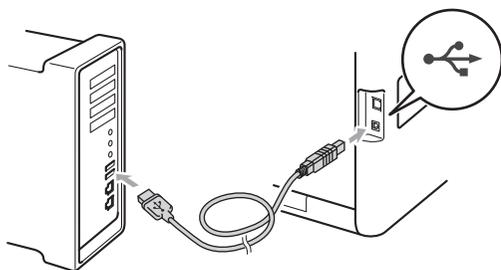
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

Mac OS X 10.4.0 ~ 10.4.10 をお使いの方は、Mac OS X 10.4.11 ~ 10.6.x にアップグレードしてください。

1 Macintoshの電源を入れる

2 本製品とMacintoshをUSBケーブルで接続する



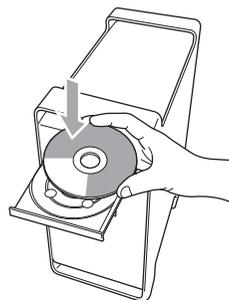
注意

USBケーブルは、キーボードのUSBポートや電源供給なしのUSBハブ経由で接続しないでください。本製品とMacintoshをUSBケーブルで直接接続してください。

3 本製品の電源スイッチをONにする



4 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする



5 [Start Here OSX] をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



補足

BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) を参照し、手順に従ってダウンロードしてください。(http://solutions.brother.co.jp/)

6 下記の画面が表示されたら本製品を選び [OK] をクリックする



7 確認画面が表示されたら [次へ] をクリックする



OK! インストールが完了しました。
続いて Presto! PageManager をインストールします。手順 8 に進んでください。

8 「サービスとサポート」画面で [Presto! PageManager] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto! PageManagerがインストールされます。

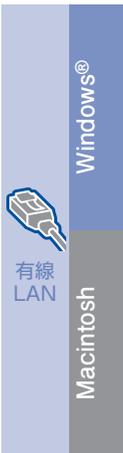
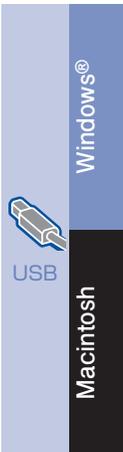
補足

Presto! PageManager をインストールすると、ControlCenter2にOCR機能が追加されます。書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作をすることができます。

OK! インストールが完了しました。

接続・
設置する

コンピューター
に接続する



付録

有線LAN接続

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

パーソナルファイアウォールやウイルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧ください。か、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする (Windows®の場合)

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

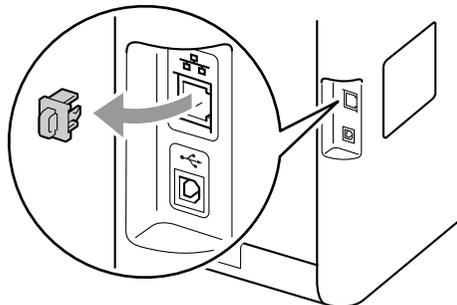
注意

画面は、使用しているOSにより異なります。

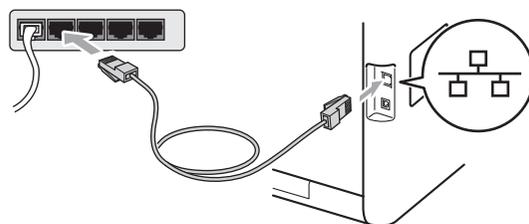
1 コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター (Administrator) 権限でログオンします。

2 LANポートについているカバーを外す



3 本製品とルーター、またはブロードバンドルーターをLANケーブルで接続する

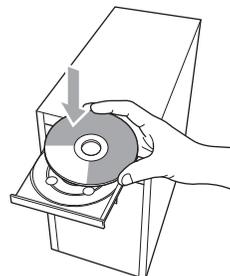


4 本製品の電源スイッチをONにする



5 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

「トップメニュー」画面が表示されます。



補足

画面が表示されないときは [マイコンピュータ] から CD-ROMドライブをダブルクリックし、[Start.exe] をダブルクリックして画面を表示させてください。

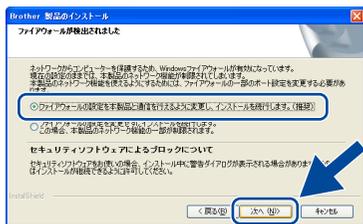
6 「トップメニュー」画面で「インストール」をクリックし、「インストール」画面で「インストール」をクリックする

使用許諾契約などの画面が表示されたときは、[はい] を押して進んでください。



補足

- ドライバーとソフトウェアのインストールが始まらない場合は、手順5からインストールをやり直してください。
- Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[許可]、または[はい] を選択してください。
- BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、[カスタム] を選択し、[次へ] をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、[BR-Script3プリンタードライバー] のチェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。
- 「ファイアウォール検出」画面が表示された場合は、[ファイアウォールの設定を本製品と通信が行えるように変更し、インストールを続行します。(推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。
 - Windows® 2000は除く



Windows® ファイアウォールを使用していない場合は、以下のネットワークポートを追加してください。追加方法については、お使いのファイアウォールソフトの取扱説明書をご覧ください。

- ネットワークスキャン：UDPポート 54925
- ネットワークPCファクス受信：UDPポート 54926
- これらを追加してもネットワーク接続の問題が解決しない場合：UDPポート 137

7 画面に従いセットアップを行う

補足

- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、表示される画面の指示に従って設定を確認してください。
- IP アドレス、MAC アドレスを調べるときは「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒28ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。
- Windows Vista®/Windows® 7で「Windowsセキュリティ」画面が表示されたときは、チェックボックスをクリックし、[インストール] をクリックしてください。
- ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された場合は、[スタート] メニューから、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother] - [MFC 9460CDN LAN] を選択し、[インストール診断ツール] をクリックします。後の操作は画面の指示に従ってください。

OK! インストールが完了しました。

補足

- 特定の IP アドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP取得方法」を参照してください。
- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- 「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification 文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

接続・
設置する

コンピューター
に接続する



付録

ドライバーとソフトウェアをインストールする (Macintoshの場合)

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1 接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。

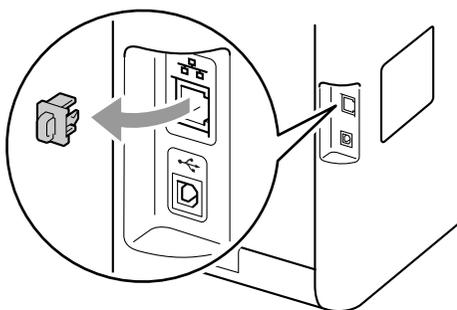
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

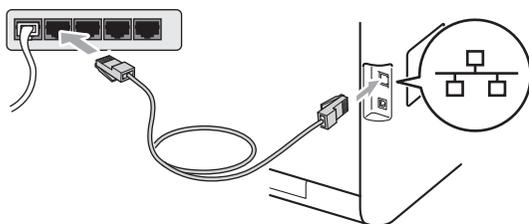
Mac OS X 10.4.0 ~ 10.4.10 をお使いの方は、Mac OS X 10.4.11 ~ 10.6.x にアップグレードしてください。

1 Macintoshの電源を入れる

2 LANポートについているカバーを外す



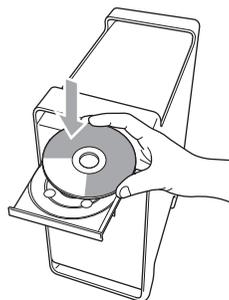
3 本製品とルーター、またはブロードバンドルーターをLANケーブルで接続する



4 本製品の電源スイッチをONにする



5 付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする



6 [Start Here OSX] をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



補足

BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、サポートサイト (プラザーソリューションセンター) を参照し、手順に従ってダウンロードしてください。
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

7 下記の画面が表示されたら本製品を選び [OK] をクリックする

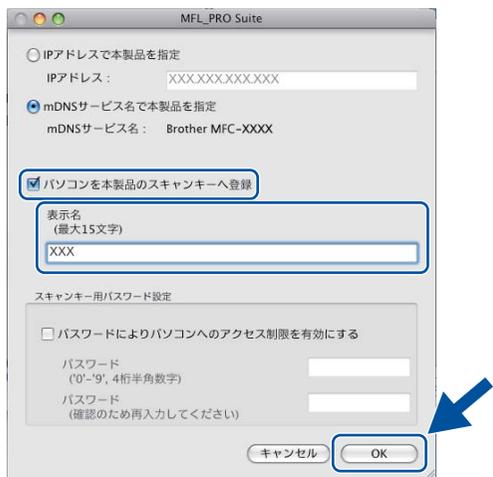


補足

- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、ネットワーク設定を確認してください。
- 同じモデル名が 2 つ以上ある場合は、モデル名の右に表示されるMACアドレス（イーサネットアドレス）をもとに本製品を選択します。
- IP アドレス、MAC アドレスを調べるときは「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。詳しくは、⇒28ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。
- 以下の画面が表示されたときは [OK] をクリックして表示名を入力してください。



- 「パソコンを本製品のスキャンキーへ登録」にチェックを入れて、表示名を入力します。表示名は15文字以内で入力し、[OK] をクリックします。<スキャン>を押したとき、スキャナー機能のオプションを選択したときに入力した内容が本製品の液晶ディスプレイに表示されます。詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用編を参照してください。



8 確認画面で【次へ】をクリックする



- OK! インストールが完了しました。続いて Presto ! PageManager をインストールします。手順 9 に進んでください。

9 「サービスとサポート」画面で [Presto ! PageManager] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



Presto ! PageManagerがインストールされます。

補足

Presto ! PageManager をインストールすると、ControlCenter2にOCR機能が追加されます。書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作をすることができます。

- OK! インストールが完了しました。

補足

特定のIPアドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP取得方法」を参照してください。

接続・
設置する

コンピューター
に接続する

Windows®



USB

Macintosh

Windows®



有線
LAN

Macintosh

付録

ネットワーク設定の確認と初期化

ウェブブラウザで管理する

本製品をネットワーク接続で使用している場合、本製品に内蔵されている HTTP サーバーを使用して、ウェブブラウザから設定を確認、変更することができます。

補足

- お買い上げ時のユーザー名は“admin”、パスワードは“access”に設定されています。
- ウェブブラウザで管理を行うためには、本製品の IP アドレスを確認する必要があります。IP アドレスの確認方法は、「ネットワーク設定リスト」を印刷する、または⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。
「ネットワーク設定リスト」については、⇒28ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。
- 対応しているウェブブラウザは次のとおりです。
 - ・Windows®の場合
Microsoft® Internet Explorer® 6.0以降 (JavaScript 有効・Cookie 有効)
Mozilla Firefox 3.0 以降 (JavaScript 有効・Cookie 有効)
 - ・Macintosh の場合
Safari 3.0 以降

1 ウェブブラウザを起動する

2 アドレス入力欄に http://XXXXX/ を入力する

- ・[XXXXX] は本製品の IP アドレスです。
- ・IP アドレスは、「ネットワーク設定リスト」で確認できます。



補足

ウェブブラウザを使った管理方法については、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す (ネットワーク設定リセット)

現在のネットワーク設定をすべて初期化できます。

補足

この設定では、IP アドレスやメールアドレスなど、すでに設定されているネットワークのすべての情報を初期化します。詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

1 <メニュー>→<7>→<0>を押す

2 <1>を押す

<2>を押すと、設定メニューに戻ります。

3 <1>を押す

- ・数秒後に本製品が再起動します。
- ・<2>を押すと、設定メニューに戻ります。

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定を確認するためのネットワーク設定リストを印刷します。

1 <メニュー>→<6>→<7>を押す

2 <スタート/モノクロ> または <スタート/カラー>を押す

ネットワーク設定リストが印刷されます。

3 <停止/終了>を押す

補足

ネットワーク設定リストの IP アドレスが「0.0.0.0」と印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。1 分後に再度、印刷してみてください。

色合いや色ずれを補正する

色補正をする

補正することで、色合いを改善することができます。温度や湿度の環境により、各色の出力が異なる場合がありますが、必要に応じて使用してください。

〔補足〕

- USB ダイレクトプリント機能、BR-Script 3 プリンタードライバで印刷する場合、操作パネルで補正をしてください。
- Windows®をお使いの方で、プリンタードライバから印刷する場合は、プリンタードライバから補正をしてください。
Macintoshをお使いの方で、プリンタードライバから印刷する場合は、ステータスマニターから補正をしてください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド パソコン活用編を参照してください。

操作パネルから操作する

- 1 <メニュー>→<4>→<6>を押す
- 2 <▲>または<▼>で「色補正実施」を選択して、<OK>を押す

- 3 <1>を押す

- 4 <停止/終了>を押す

色補正の設定をリセットする

- 1 <メニュー>→<4>→<6>を押す
- 2 <▲>または<▼>で「リセット」を選択して、<OK>を押す

- 3 <1>を押す

- 4 <停止/終了>を押す

自動で色ずれ補正をする

自動的に行われている色ずれ補正（画質補正）を強制的に行うことで、色ずれを改善することができます。また、画質補正を自動で行う頻度を設定します。

自動色ずれ補正を強制的に行う

- 1 <メニュー>→<4>→<7>を押す

- 2 <1>を押す

- ・自動色ずれ補正が実行されます。
- ・<2>を押すと、設定メニューに戻ります。

- 3 <停止/終了>を押す

〔補足〕

手動で色ずれ補正をすることもできます。
詳しくは⇒ユーザーズガイド 応用編を参照してください。

自動画質補正の頻度を変更する

- 1 <メニュー>→<4>→<9>を押す

- 2 <▲>または<▼>で自動色ずれ補正の頻度を選択して、<OK>を押す

- ・画質補正を自動で行う頻度を「普通」、または「低い」から選択します。
- ・画質補正を自動で行わない場合は「オフ」を選択します。

- 3 <停止/終了>を押す

接続・
設置する

コンピューター
に接続する



付録

この続きは…

ここまでの操作で、本製品を使用するための準備が終了しました。本製品をお使いいただくときは、目的に合わせて必要なユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。⇒2ページ「ユーザーズガイドの構成」を参照してください。

ユーザーズガイドCD-ROM内のユーザーズガイドを閲覧するには

付属のユーザーズガイドCD-ROM内に収録されている各ユーザーズガイド（PDF形式）を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows®の場合

- 1 付属のユーザーズガイドCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする
「ブラザーユーザーズガイド CD-ROM」画面が表示されます。
- 2 お使いの製品名にカーソルを合わせる
- 3 [ユーザーズガイドを PC にコピーする] をクリックする、または [ユーザーズガイドを表示する] にカーソルを合わせ、見たいユーザーズガイドをクリックする
 - [ユーザーズガイドをPCにコピーする] をクリックした場合
画面の指示に従って、各ユーザーズガイドのコピーを進めてください。すべてのユーザーズガイドがコンピューターにコピーされます。コピー完了後にデスクトップ上のアイコン [ブラザーユーザーズガイドへ] をダブルクリックすると、各ユーザーズガイドをご覧になれます。
 - [ユーザーズガイドを表示する] をクリックした場合
見たいユーザーズガイドが表示されます。

Macintoshの場合

- 1 付属のユーザーズガイドCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットする
- 2 ユーザーズガイド CD-ROM のアイコンをダブルクリックする
- 3 [index.html] をダブルクリックする
「ブラザーユーザーズガイド CD-ROM」画面が表示されます。
- 4 お使いの製品名にカーソルを合わせる
- 5 [ユーザーズガイドを表示する] にカーソルを合わせ、見たいユーザーズガイドをクリックする
見たいユーザーズガイドが表示されます。

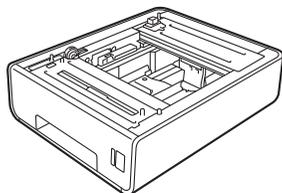
（補足）

ユーザーズガイド（PDF形式）をご覧になるには、Adobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®が必要です。コンピューターにAdobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®がインストールされていない場合は、インストールする必要があります。アドビシステムズ社のホームページ（<http://www.adobe.com/jp/>）からAdobe® Reader®をダウンロードしてください。

オプション製品のご案内

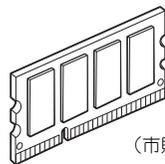
本製品に装着できるオプションです。オプションを装着することで本製品の機能をさらに拡張してお使いいただけます。

増設記録紙トレイ：LT-300CL



※ 最大500枚の普通紙をセットできます。多目的トレイ（MPトレイ）と記録紙トレイを合わせると最大800枚の給紙ができます。

メモリ：SO-DIMM



（市販品）

※ 市販のメモリ（SO-DIMM）を取り付けて増設することができます。メモリについての詳細は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照してください。
(<http://solutions.brother.co.jp/>)

商標について

本文中では、OS名称を略記しています。

Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemです。

Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemです。

Windows® XP Professional x64 の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating systemです。

Windows Server® 2003の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 operating systemです。

Windows Server® 2003 x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating systemです。

Windows Server® 2008の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 operating systemです。

Windows Server® 2008 R2の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating systemです。

Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating systemです。

Windows® 7の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating systemです。

トナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。

©2010 Brother Industries, Ltd.

This product includes software developed by the following vendors:

©1983-1998 PACIFIC SOFTWARES, INC.

©2010 Devicescape Software, Inc.

This product includes the "KASAGO TCP/IP" software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

消耗品について

次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されたら、交換用の消耗品の準備をしてください。

・まもなくトナー交換[※] ・まもなく廃トナーボックス交換
消耗品の交換時期になると、次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

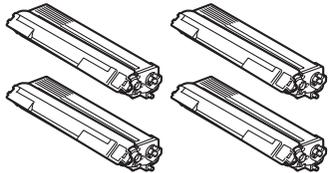
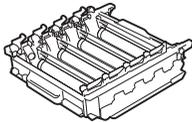
・トナー交換[※] ・部品交換ドラム ユニット
・部品交換ベルト ユニット ・廃トナーボックス交換

※トナーカートリッジの色は、液晶ディスプレイの5行目に表示されます。

消耗品の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照してください。

(<http://solutions.brother.co.jp/>)

または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トナーカートリッジ					
型番	・標準タイプ：TN-390C（シアン） / TN-390M（マゼンタ） / TN-390Y（イエロー） / TN-390BK（ブラック） ・大容量タイプ：TN-395C（シアン） / TN-395M（マゼンタ） / TN-395Y（イエロー） / TN-395BK（ブラック）				
			・TN-390C/TN-390M/TN-390Y/TN-390BK BK：約2,500枚 ^{*1、2} 、C/M/Y：各約1,500枚 ^{*1、2} ・TN-395C/TN-395M/TN-395Y/TN-395BK BK：約4,000枚 ^{*1、2} 、C/M/Y：各約3,500枚 ^{*1、2}		
ドラムユニット		ベルトユニット		廃トナーボックス	
型番	DR-390CL	型番	BU-300CL	型番	WT-300CL
 <p>印刷可能枚数：約25,000枚^{*2、3}</p>		 <p>印刷可能枚数：約50,000枚^{*2、4}</p>		 <p>印刷可能枚数：約50,000枚^{*2、4}</p>	

本製品に付属のトナーカートリッジは約2,500枚（ブラック）^{*1、2}、約1,500枚（シアン/マゼンタ/イエロー）^{*1、2}印刷ができます。

※1 印刷可能枚数はJIS X 6932（ISO/IEC 19798）規格に基づく公表値を満たしています。（JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とは、カラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

※2 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。

※3 A4を1回に1ページ印刷した場合

※4 A4を印刷した場合

補足

- 消耗品の寿命は、実際の印刷方法や内容、使用環境により異なります。
- トナーの寿命は、使用可能なトナーがなくなった場合やトナーが劣化した場合で検知され、どちらかに該当するとトナーの寿命となります。
- 複色色のトナーを同時期に交換する場合、交換したトナーの劣化が同時に進むため、トナーが残っていてもトナーの寿命と判断されることがあります。

消耗品のご注文は携帯電話からもできます。

<http://direct.brother.co.jp/>

